

心躍らせる故郷の芸能

四次の芸術へ



もりおか啄木・賢治青春館
第6回企画展

啄木・賢治の愛した芸能

Entertainments Loved
by Takuboku and Kenji

永久の未完成

これ完成である

2025

7.18(金)~10.24(金)

10:00-17:30 (最終入場17:00まで) / 第2火曜日休館 / 入場無料

※8月2日(土)はトークイベントのため展示ホールは12:30以降はご見学いただけません。

もりおか啄木・賢治青春館〔2階・展示ホール〕

●主催 もりおか啄木・賢治青春館 (指定管理者 NPO 法人 いわてアートサポートセンター) ●共催 盛岡市
●問い合わせ先 もりおか啄木・賢治青春館 TEL 019-604-8900 / seishunkan@iwate-arts.jp



もりおか
啄木・賢治青春館

MORIOKA
TAKUBOKU & KENJI
MUSEUM

2025年7月18日金-10月24日金

10:00-17:30 (最終入場17:00まで) / 第2火曜日休館 / 入場無料

※8月2日(土)はトークイベントのため展示ホールは12:30以降はご見学いただけません。

もりおか啄木・賢治青春館〔2階・展示ホール〕

啄

木と賢治が生きた明治大正期は、日本の音楽や演劇、映画などが混在するとても華やかな時代でした。啄木と賢治も大いに影響を受けて、自ら楽器の演奏や作詞作曲、演劇の上演などを行っています。一方で、岩手に古くから伝承される民俗芸能は、当時の庶民の生活に深く結びついており、彼等にインスピレーションをあたえました。啄木と賢治の愛した数々の芸能が、彼等の創作活動にどのような影響をあたえたのかを紐解いていきます。

出典：『図説盛岡四百年 下巻(Ⅱ) 明治・大正・昭和編 世相、かわら版、略年表』

「竹本素京」写真提供：結城座



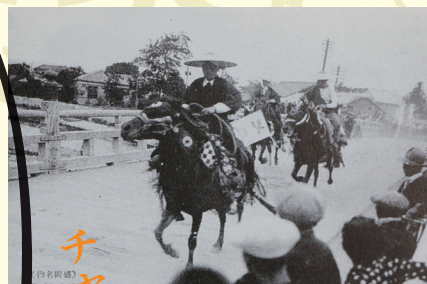
漁民の盆踊り



娘義太夫



旧盛岡劇場



チャグチャグ馬つこ



鹿踊り



写真提供：岩手県立花巻農業高校鹿踊部

●関連イベント

啄木・賢治の愛した芸能
トークイベント

ゲスト 牛崎敏哉氏(宮沢賢治記念館学芸員)

山本玲子氏(啄木ソムリエ)

司会 坂田裕一(もりおか啄木・賢治青春館館長)

【日時】2025年8月2日(土) 15:00～(30分前開場)

【料金】500円(オリジナルポストカード3枚セット付)

【会場】もりおか啄木・賢治青春館 2階展示ホール

【定員】60名

【予約】◎先行予約 2025年7月1日(火) 10:00より/先着30名

◎本予約 2025年7月18日(金) 10:00より

◎受付窓口 TEL: 019-604-9020 (風のスタジオ)

メール: seishunkan@iwate-arts.jp



〒020-0871

岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目1-25

TEL 019-604-8900

seishunkan@iwate-arts.jp

https://seishunkan.jp

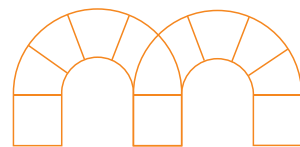


アクセス

【バス】盛岡駅より10～15分/「盛岡バスセンター」下車徒歩3分/「青春館前」下車徒歩0分

【タクシー】盛岡駅前より約10分

【駐車場】専用駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。



もりおか
啄木・賢治青春館

MORIOKA
TAKUBOKU & KENJI
MUSEUM